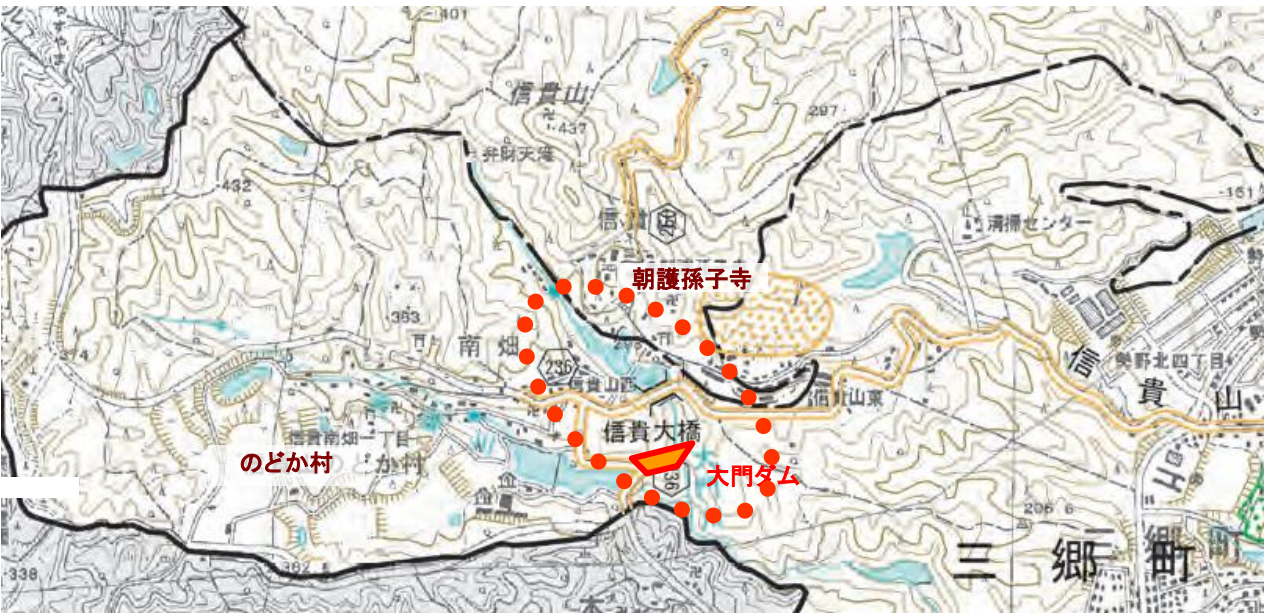


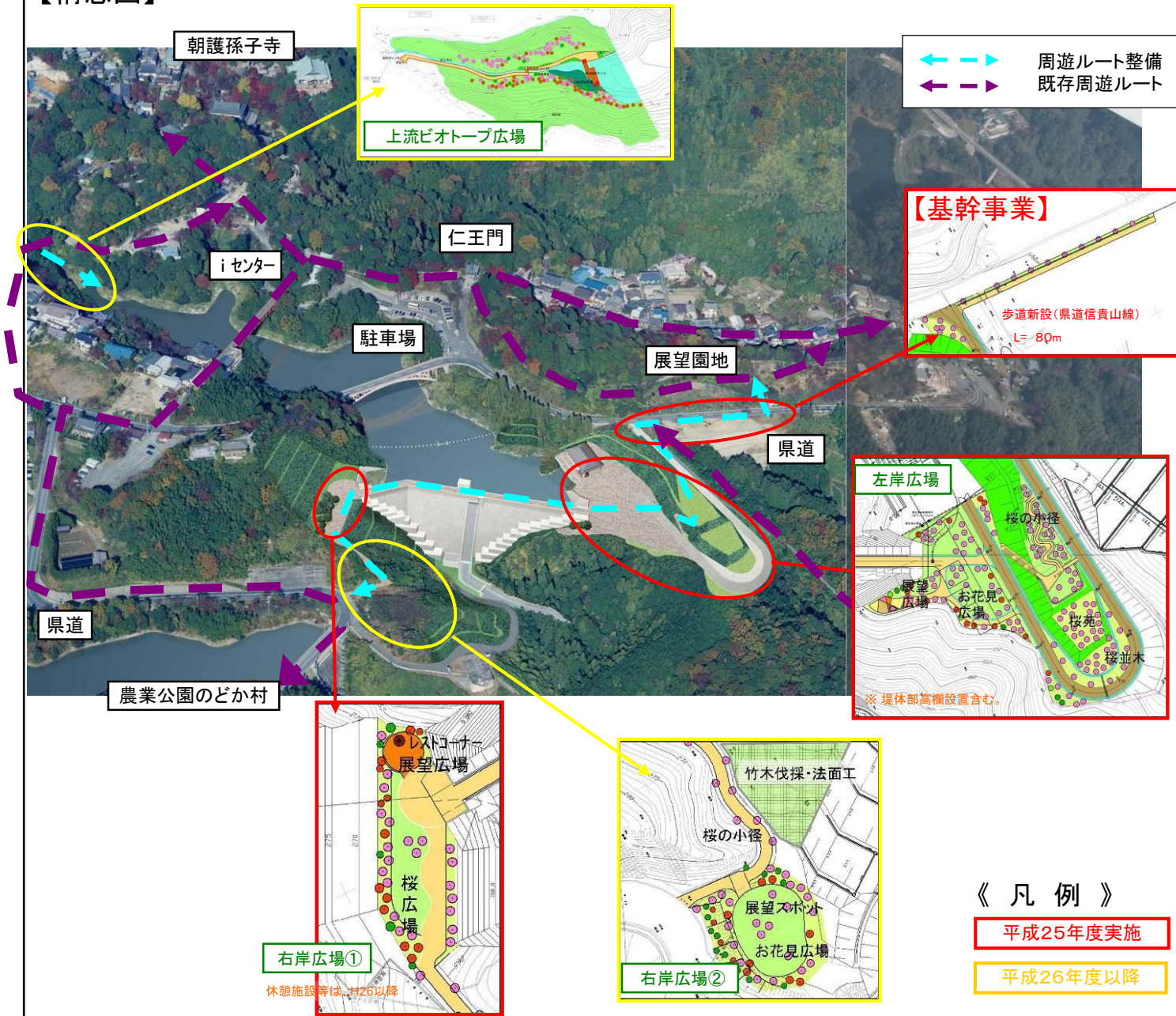
事業名		大門ダム景観整備事業		路線名等	大門ダム(周辺整備)
箇所名		生駒郡三郷町立野、南畑、生駒郡平群町信貴山			
事業の概要	目的	大門ダムを活用して、遊歩道や憩施設等の広場施設整備、春のサクラや秋の紅葉など四季折々の彩りが感じられる植栽、周遊ルートのご案内誘導サインの設置を行い、歴史的資産とあいまって来訪者に楽しんでもらえる周遊環境を整備することで、本県の主要な観光地である信貴山の魅力を高め、来訪者の増加および地域の活性化を図る。			
	事業内容	【基幹事業】 県道信貴山線改良(歩道設置 L=80m) 【効果促進事業】 ・広場整備 4箇所(彩り植栽、休憩施設、防護柵等)、 ・歩行空間整備 L=520m(遊歩道舗装、高欄設置等)、・案内誘導サイン設置 6基			
	着手年度	平成25年度	完成予定年度	平成27年度	全体事業費 230百万円
定性的評価	事業の必要性	朝護孫子寺など歴史的資源があり旅館等が立地する信貴山は奈良県北西部の主要な観光地である。(信貴地域年間観光客約130万人・・・奈良県観光動態調査) 近年、信貴山の観光客数は横ばい傾向(2010年を除く)と低迷しており、来訪意欲を沸き起こす環境整備が課題となっている。 エリア内には既設の遊歩道や参道があるが、県道で途切れている箇所がある。 また、ダム湖を巡る遊歩道はなく回遊性に乏しい。			
	上位計画等	奈良の彩りづくり植栽計画(策定中)、三郷町総合計画、平群町総合計画			
	事業の有効性 (事業により予想される効果及び影響)	【費用対便益】 B/C= 【便益に計上されていない効果】 ・ダムという県内で数少ない資源を活用することで他地域との差別化が図られ、個性豊かな観光地の創造 ・のどか村の利用者や信貴生駒スカイラインの利用者の呼び込み効果 ・自然環境や景観の保全・向上によるハイカーや観光客の増加 ・回遊性の向上等による滞在時間の増大増加、食事や買い物行動による地域消費への貢献			
	コスト縮減への取り組み	・維持管理について、町や信貴山観光協会との協働により行う予定			
	地元情勢等	①「大門ダム周辺環境整備検討委員会」を設立(H23.10) ・構成: 信貴山観光協会、朝護孫子寺、平群町、三郷町、近鉄、郡山土木 平成23年度に3回開催 ・H24.4.20に、大門ダム周辺環境整備検討委員会が主体となり植樹会を実施(ダム本体工事竣工を記念して実施、地元ロータリークラブによる樹木寄贈) ②信貴山観光振興実行委員会(H24.11) ・「大門ダムを観光資源として活用したい。」 ③地元平群町、三郷町は、大門ダム周辺環境整備に併せ、町所管の周遊道路のリニューアルや案内標識を整備する予定			
他計画他事業との関連		・森林とのふれあい推進事業(森林整備課所管、平群町、三郷町施工) ・国定公園等施設整備(自然環境課所管、三郷町施工)			
評価結果		左 の 理 由			
採択		信貴山周辺の観光客数向上に向け、必要な整備と認められるため、採択とする。			

【位置図】



国土地理院の2万5千分の1の地形図を転載(奈良県郡山土木事務所管内図(承認番号 平21業複 第8号))

【構想図】



《 凡 例 》

平成25年度実施

平成26年度以降